

# ワクチンの接種を受けられる方へ

## 接種を受けるときの注意

- ① ワクチンの必要性や副反応について不明な点がある場合は、接種を受ける前に医師に相談しましょう
- ② 受ける前日は入浴をして、体を清潔にしましょう
- ③ 当日は体調をよく観察して、普段と変わったところのないことを確認してください
- ④ 清潔な着衣をつけましょう
- ⑤ 予診票は大切な情報です。正確に記入しましょう
- ⑥ 接種を受ける方がお子さんの場合、母子手帳を持参してください

## 予防接種を受けることができない人

- ① 明らかな発熱(37.5℃以上)のある人
- ② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
- ③ 過去におたふくかぜワクチンの接種を受けてアナフィラキシーショックをおこしたことがある人  
なお、他の医薬品投与を受けてアナフィラキシーショックを起こした方は、その旨を伝えて判断を仰いでください
- ④ 妊娠していることが明らかな人 **(ワクチン接種後は2か月間の避妊が必要です)**
- ⑤ その他、医師が不適切と判断した人

風疹ワクチン  
のみ

## 接種を受ける際、医師とよく相談しなければならない人

- ① 心臓血管系疾患、腎臓病、肝臓病、や血液の病気などのひと
- ② 発育が悪く、医師、保健師の指導を継続して受けている人
- ③ 未熟児で生まれて発育の悪い人
- ④ 風邪などのひきはじめと思われる人
- ⑤ 前に予防接種を受けた時、2日以内に発熱、発疹、蕁麻疹などのアレルギー様の異常が見られた人
- ⑥ 薬の投与または食品(鶏肉、鶏卵)などで皮膚に発疹が出たり、体に異常をきたしたことがある人
- ⑦ けいれんを起こしたことがある人
- ⑧ 過去に本人や近親者で先天性免疫不全と診断されたことがある人
- ⑨ 近親者の中で、または遊び友達、クラスメイトの間に麻疹、風疹、おたふくかぜ、水痘などの病気が流行して  
い手、まだ、その病気にかかったことがない人
- ⑩ 妊娠の可能性がある人(ワクチン接種後は2か月間の避妊が必要です)
- ⑪ 気管支喘息のある人

## 接種後の注意

- ① ワクチンを受けた後30分間は、様子を観察し医師とすぐに連絡が取れるようにしておきましょう
- ② 接種後24時間は副反応の出現に注意しましょう
- ③ 接種当日の入浴は差し支えありませんが、注射部位をこするのはやめましょう
- ④ 接種部位を清潔に保ち、激しい運動や、飲酒は控えましょう
- ⑤ 万一、高熱やけいれんなどの異常な症状が起こった場合は、速やかに医師の診察を受けてください
- ⑥ 接種後2か月間は妊娠しないように注意してください

## 医薬品副作用被害救済制度について

医薬品などを適正に使用したにもかかわらず発生した副作用により、重篤な疾患や傷害などの健康被害を受けた方の救済を図ることを目的として医療費、医療手当、障害年金などの給付を行う公的な制度を「医薬品医療機器総合機構」が行っています